

ハワイ大学医学部

Summer Medical Education Institute student workshop **参加者募集!**

国際交流事業推進部会長 小田康友

来る**2013年8月11日(日)～15日(金)**に、ハワイ大学医学部 (<http://omejabsom.com/international-activities/>)において、「Summer Medical Education Institute student workshop」が開催されます。ついては医学科を対象に、参加者を募集します。希望者は募集要領をよく読み、応募してください。

PROGRAM OVERVIEW

Faculty University of Hawaii John A. Burns School of Medicine teaching and clinical faculty members and medical students

Sessions

August 11 - 15: Workshop Dates

August 11: Registration and Welcome Dinner

August 15: Aloha Dinner (farewell dinner)

The 1-week program will include classroom activities, including Problem-Based Learning (PBL), medical English, and clinical reasoning.

There will be opportunities to interact with Hawaii medical students who have experience with the PBL process. There is also time set aside for self-study and informal discussion groups throughout the schedule.

【募集要領】

応募条件: 主として医学科**3年生、4年生、5年生**を対象とします。ワークショップは全て英語で行われますので、一定水準の英語能力がなければ、学びえるものは少なくなります。

費用: 参加費 約\$250。そのほか、ハワイ往復の交通費(推定15～18万円)、滞在中の宿泊費、食費、雑費、海外旅行傷害保険などに加入するための費用が必要です。

なお、医学部同窓会から2万円程度の奨学金が受けられる予定です。また現在、佐賀大学学生海外研修支援事業に申請中ですので、採択された場合大学からも奨学金が給付されます。

募集定員: 4名

選考方法: 提出書類での一次審査の後、二次審査として、英語での面接審査を行いません。

(二次)面接審査の日程は、一次選考を通過した人を対象に、後日調整します。結果はそれぞれメールで連絡します。

提出書類: 様式は、医学部ホームページ>(左下)国際交流>ハワイ大学交流 からダウンロード→ <http://www.med.saga-u.ac.jp/viewnews.php?newsid=58>

(1) 必須事項

様式1 参加申込書

様式2 応募動機をA4用紙2枚以内、**英文で**アピールしてください。

(2) 参考事項 (提出は必須ではありませんが、選考に際し参考にします。書式は自由です。)

①英語能力について: TOEFL等の試験によって英語能力が証明できる人は、スコア(受験した時期を含めて)を記載してください。TOEFL以外の試験(英検、TOEICなど)のスコアは、TOEFLに換算して報告し、換算表を添付してください。英語圏への渡航歴・生活経験なども参考にになります。

②ハワイ大学との国際交流事業への参加履歴や今後の計画について: A4用紙1枚以内に日本語で述べてください。たとえば、これまでハワイ大学からの交換留学生(毎年6-7月)の受け入れにどのように参加してきたか、今年度(7月1日～12日)参加する意思があるか、あるいはワークショップ終了後に報告会で発表する意志があるか、など

応募方法: 書類をメールに添付して、下記提出先まで送付してください。

フリーソフト等で作成した書類は受け取った側が開けない場合がありますので、必ず正規のWordソフトで作成してください。

応募締切: H25年6月3日(月)13:00 必着

【書類提出・問い合わせ先】

医療教育部門事務室 (医学部基礎研究棟2階 2206室) 【受付時間: 9:00～16:00】 電話 0952-34-2249(内線:2249) 担当者:木本晶子 kimotoa2@edu.cc.saga-u.ac.jp

注意事項

本ワークショップへの派遣は、佐賀大学・JABSOMの交流事業の一環ですから、参加者の選抜にあたっては、国際交流事業に関する貢献や、ワークショップで学んだことを本学に還元する意思の有無は、選抜に当たっての重要な参考事項と見做します。

かつて、本ワークショップに、海外旅行者保険に加入せずに参加し、ERを受診した日本の学生の事例がありました。その学生は、その後の再診を含めて\$3,000の医療費を請求されて困惑し、周囲にさまざまな迷惑をかけました。医療保険加入が常識であることは、言うまでもありません。